

広報

ぴっぷ

9

September
2013
No.660

君の夢プロジェクト 卓球部編 国内トップ選手が技術指導
あなたの撮った写メが広報ぴっぷの表紙になります ほか



8月19日 納涼祭仮装盆踊り大会

Enjoy! Pippu Life

笑顔あふれるまちのいまどき

君の夢プロジェクト 卓球部編

国内トップ選手が技術指導

7月21日、日本生命女子卓球部の選手を招いて君の夢プロジェクト・卓球部編が行われました。中学校の部活動で活躍する子どもたちを応援する「君の夢プロジェクト」。

3年目のプロジェクトが始まりました。



一人一人に指導いただきました



選手・コーチとともに記念撮影



教わったことをメモにとる部員達

一流選手が放つ「カーン」という鋭い打球音。「キュツ、キュツ」と小刻みにシューズが床に擦れる音。その様子を羨望のまなざしで見つめる部員達。

「国内トップ選手から直接指導を受けたい」今年で3年目を迎えた「君の夢プロジェクト」は、卓球部の夢実現から始まりました。

日本生命女子卓球部は、全日本選手権女子ダブルス4連覇の藤井寛子、若宮三紗子ペアをはじめ、強豪選手ばかりが在籍している文字通り日本一のチームです。その最強チームから藤井優子選手、田代早紀選手と全日本ナショナルチームのコーチも務める竹谷康一コーチが、比布中学校卓球部のためだけに来町してくれました。

トップ選手や現役の指導者が複数の学校を対象に合同での講習会を行うことはありませんが、国内外での試合や練習がびっしりと詰まっていたり、多忙なことから、1校のためだけに、さらに少人数を対象に指導を行うことは大変珍しいことです。

それだけに、この貴重な機会を無駄にするまいと、参加した部員は指導を真剣に聞き、試合で有効なサーブの打ち方、自分の欠点や取り組む練習法など、教わった内容を忘れないように一生懸命メモをとっていました。

練習後は昼食交流会を行いました。和やかな雰囲気の中で、学校生活や試合でのエピソードなどで話が盛り上がり、最後はサイン会まで行われました。

部員を代表して浅野優菜さん(3年)がお礼のあいさつをし「トッププロの選手達が、



私たちのレベルに合わせて、とてもわかりやすく教えてくれました。この経験を生かして今後も頑張ります」と話すと、竹谷コーチからは「比布町の子も達はとても一生懸命で、私たちも楽しかった。好きな卓球をすることができ環境を作ってくれているすべての人達に感謝する気持ちを忘れずに、これからも頑張ってください」という言葉をいただきました。

「比布町で生まれ育ったことを誇りに思ってもらいたい」という思いを込めた君の夢プロジェクト。新聞や雑誌でも大きくとりあげられて反響を呼んでいます。

今後は、9月に吹奏楽部と剣道部が、10月に野球部とソフトテニス部がそれぞれ「夢の実現を予定しています。」

1 ごみステーションへの有料ごみの出し方

燃やせるごみ・燃やせないごみ 粗大ごみは有料です

ごみステーションは、ごみを一時的に置くための場所です。地域の皆さんが共同で使うものです。ルールとマナーを守って、きれいに使いましょう。

ゴミ証紙を貼らずに出すなどルール違反のごみは収集されず、ごみステーションを利用する皆さんの迷惑となります。

ごみは、収集される日の朝(午前8時30分まで)に出しましょう。有料のごみを出すときには、必ずゴミ証紙を貼って出しましょう。

2 資源ごみの出し方

資源ごみは 大切なリサイクル資源です

空き瓶、空き缶、ペットボトルなどは大切なリサイクル資源です。

最近、これらの資源ごみが汚れたまま出さず洗って出しましょう。

リサイクルできるものも汚れたまま出されると、リサイクル資源と

なりません。

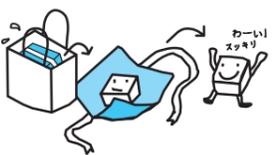
空き瓶、空き缶、ペットボトルなどの資源ごみを出すときには、必ず洗って出しましょう。

きれいなまちづくりのためにご協力を

3 ごみの減量にご協力ください

ごみの減量といっても難しいことはありません。

例えば、ごみになりやすいものを使用しない、物を繰り返し使う、資源ごみの回収に出すなど、家庭での一つ一つの取り組みが大切です。簡単に取り組めることから少しずつ始めましょう。



5 ごみの不法投棄について

町民一人ひとりが監視員です。不法投棄の発見、通報にご協力ください。

ごみの不法投棄は犯罪です。道路などに不法に投棄されたごみは、交通に支障をきたすなど生活環境の悪化を招くだけでなく、その処理に税金を使うこととなります。

不法投棄されたごみを見つけたときは役場か警察まで、ごみを不法投棄した人を発見したときは「110」番、または最寄りの駐在所にご連絡ください。

4 ごみの屋外での焼却(野焼き)について

ごみの野焼きは法律で禁止されています

ごみをそのまま積み上げて燃やしたり、穴を掘って燃やしたり、ドラム缶やブロックを積み上げただけの炉で燃やしたりする野焼きは、一部の例外事項を除き法律で禁止されています。

野焼きは、煙や臭いの発生、火災発生の危険など周囲の皆さんに迷惑となります。違反者には「5年以下の懲役、1000万円以下の罰金又はその両方」が科せられます。ごみの野焼きはやめましょう。



問い合わせ 役場保健福祉課衛生係 85-4804



ぴっぴ消費生活ニュース

・・・ひとりひとりが気をつけよう・・・

「現金は宅配便で送れ」！？

販売業者が提供する商品や権利等を別業者が勧誘し契約させようとする「買え買え詐欺（劇場型勧誘）」や「必ずもうかるから競馬の馬券を買う。手数料を払うから立て替えてほしい」などと言い、送金させる手口が目立っています。

どちらの場合でも、最近は振り込みではなく、現金を宅配便やレターパックで送るよう指示することがあります。宅配便などでは、送金した証拠が残らないことが多く、いったん送金してしまうと、お金を取り戻すのは非常に困難です。



◆◆主な相談事例◆◆

◎「A社のパンフレットが届いていないか」とB社から電話があった。届いていると伝えると、「代金はこちらで支払うので、代わりにA社の社債を申し込んでほしい」と言われ、FAXで申し込ん

だ。翌日、A社から電話があり「B社から代金が振り込まれたが、あなたの居住地からでないため金融担当者が口座を凍結した。名義貸しは問題。このままだとあなたは逮捕されるので、至急現金で1,000万円送ってほしい。商品名は衣類と書いて宅配便で送るように」と指示され、指定された住所に送った。(70歳代 女性)

◆◆消費者へのアドバイス◆◆

●「代わりに払ってほしい」とか「必ずもうかる」などという言葉に信用してはいけません。「名義貸し」という引け目につけ込み、お金を要求してくるのが手口です。

●現金を送金する際に現金書留以外で送ることは禁止されています。ちゃんとした業者がそんなことを指示するはずはありません。

絶対に取り合わないようにしましょう。

～不審な勧誘は絶対に取り合わないこと～

■消費者ホットライン ☎0570-064-370 ■旭川市消費生活センター ☎0166-22-8228

すぐに消費生活センターに相談しましょう

●問い合わせ●
役場産業振興課商工労働係
☎85-4806



平成25年度 ぴっぴスキー場従業員を募集します

- ◇応募資格
比布町内に在住する満18歳以上65歳以下で、真面目で明朗かつ接客態度が良く、12月のオープン当初より勤務できる方
※今年度より年齢基準が65歳までになりました。
- ◇雇用期間
平成25年12月7日～平成26年3月30日
※降雪等により変更する場合があります。
- ◇勤務時間
▽昼間 午前8時30分～午後4時30分
▽夜間 午後4時30分～午後9時30分（12月中旬～2月28日・週3回程度）
▽日没営業 午後4時30分～午後6時30分（3月土日祝日・30日除く）
※朝礼を午前8時15分から行います。
※圧雪車運転手のみ、午前5時～正午の予定です。
- ◇業務内容
①索道係 お客さんを安全にリフトへ乗り降りさせることなど
②出札係 リフト券の販売など
③圧雪車運転手 グレンド整備や圧雪車整備など
- ④スキーパトロール グレンド内の安全確保やケガ人の救助など
※係は兼務の場合があり、希望に添えない場合もあります。
- ◇休日
勤務割表に基づき、月6日程度。なお、原則として土日祝日に休日は与えないものと、年末年始についても同様となります。
- ◇申込み期間・提出書類等
①期間 9月4日から27日までの土日祝日を除く、平日午前8時30分～午後5時30分
②場所 役場産業振興課観光係
③提出書類 履歴書1通
※印鑑を押し印していただく書類がありますので、必ず印鑑を持参してください。
- ◇その他
募集人数は30人程度です。応募者多数の場合は、面接を実施します。その時は追って連絡します。
なお、採用通知は10月中旬に発送予定です。
- ◇問い合わせ
役場産業振興課観光係
☎85-4806

健康生活

イネ科花粉症の症状と予防

花粉症といえば、春のイメージが強いと思いますが、これからの季節は、イネ科の植物（カモガヤ・ムギ・イネ等）やブタクサ・ヨモギ等の花粉飛散量が増えます。これらの植物は、川沿い、堤防、水田などに生育しています。背が低いため、飛散する距離はあまり広くありません。

症状は、他の花粉症と同じく、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみ、充血がみられます。

それ以外に、イネ科のアレルギーがある場合はアナフィラキシーと言って、喘息などの呼吸困難、じんましん、おう吐などの症状を起こすことがあります。小麦もイネ科で、食物依存性運動誘発アナフィラキシーの危険もありますので、注意が必要です。食物依存性運動誘発アナフィラキシーは、特定の食べ物を食べて数時間以内に運動をすると、喘鳴、せき、じんましん、お

う吐、吐き気などを起こし、血圧が低下して顔色が悪くなってしまう病気です。イネ科花粉症の人は、この時期にイネ科が多く茂っているような堤防をウォーキングすることなどは避けたほうがいいかもしれません。

予防としては、外出時にはマスクやメガネをする、外出から戻ったらうがいや洗顔をするなど花粉になるべく接しないことが大事です。また、睡眠を良くとることも、よい生活習慣を保つことは、正常な免疫機能を保つために重要です。風邪をひかないこと、お酒の飲みすぎに気をつけること、タバコを控えることも鼻の粘膜を正常に保つために重要です。

■お知らせ■
町外の医療機関に受診中で、「遠くて通うのが大変」と思われている方はいませんか？ かかりつけ医の許可があれば、当院でもすべての薬を処方できます。

◇ ◇ ◇
町立ぴっぴクリニック
院長 加藤一哉

9月16日（敬老の日）は当番医です

自然災害の危機を伝える気象情報に新しい基準 「特別警報」が8月30日に新設されました

●問い合わせ●
旭川地方気象台防災業務課
☎32-7102

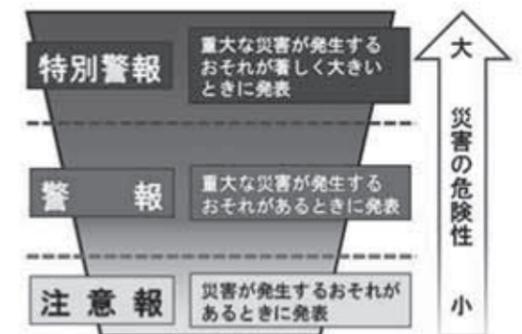
気象台では、これまで重大な自然災害が発生する可能性がある場合、大雨・津波・高潮などの「警報」を発表しています。近年、重大な自然災害が増える傾向があり、過去に経験の無い現象に見舞われることも多くなってきています。

このため、これまでの警報の発表基準をはるかに超える異常な現象が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく大きい場合、特別な警戒を呼びかける「特別警報」を新たに発表します。

特別警報が発表された場合、お住まいの地域はこれまでに経験したことがないような非常に危険な状況です。屋外の状況や避難指示・勧告に留意し、直ちに命を守るために最善の行動をとってください。

特別警報の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/tokubetsu-keiho/index.html>



町では、互いに意見交換を
図りながら、高齢者を支える
地域づくりをどのように進め
ていくかをともに考え、支え
合いの絆を育むことを目的に
「比布町地域支え合いネット
わーく推進事業」を行って
います。

住み慣れた地域で暮らしたい
アンケート集計結果から

平成24年3月に認知症ケア
講演会でアンケートを実施し
ました。70代を中心に102
人が回答しています。

アンケートの集計結果をみ
ると、自分や家族が認知症に
なっても「できるだけ住み慣
れた家で暮らしたい」「地域
の方に知ってもらい支援を受
けたい」と約半数の方が回答
しています。

皆さんが地域の方を頼りに
しているということは、自分
も頼りにされている証拠で
す。互いに信頼し良い関係が

できているからこそ、地域に
住み続けたいと願う、その実
現を可能にします。

自由に語り合いました
意見交換会を開催します

10年後の自分や家族はどう
なっているかを想像しなが
ら、比布町がどんな町であ
れば安心して住み続けられる
かを考えてみましょう。

長年住み慣れたわが町・比
布町だからこそできることを
みんなで自由に語り合い「比
布町がめざす姿」の実現に向
けて、個人、地域、行政がそ
れぞれ取り組めることを考え
ていきます。

- 日時 10月16・30日、11月6・13・27日(いずれも水曜日)、午後2時～3時30分
- 場所 福祉会館大講堂
- 申し込み 10月4日(金)までに、当センターへお申し込みください。

意見交換会の前に
地域づくりについて
関心を深めませんか？

北海道教育大学釧路校教授
北澤一利さんを招いて講演会
を開催します。

北澤さんは、身近な地域で
気軽に集い合いながら楽しく
介護予防ができる「ふまねっ
と運動」の考案者です。
地域の一人ひとりが自分の
持てる力を発揮し、互いに支
え合う地域づくりについて、
わかりやすくお話しいただき
ます。

- 日時 10月3日(木) 午後2時～3時30分
- 場所 福祉会館大講堂
- 講師 北海道教育大学釧路校教授・医学博士・NPO法人地域健康づくり支援会ワンツースリー理事長 北澤一利氏
- 演題 みんなで考えよう！ともに支え合う地域づくり

認知症に関するアンケート結果 (平成24年3月実施・一部抜粋)

問1. もしあなたが認知症になったら、住み慣れた家で暮らしたいと思いませんか？

- ①どうしても住み慣れた家で暮らしたい 9人(8.8%)
- ②できることなら住み慣れた家で暮らし続けたい 48人(47.1%)
- ③適切な施設があれば入所したい 39人(38.2%)
- ④子どものところに行きたい 0人
- ⑤わからない 5人(5.9%)

問2. もしあなたや家族が認知症になったら、地域の人の支援を望みますか？

- ①地域の方にも知ってもらい、支援を受けたい 54人(52.9%)
- ②親しい関係の方であれば、協力してもらいたい 27人(26.5%)
- ③支援はしてもらいたいが、あまり知られたくない 10人(9.8%)
- ④誰に対しても知られたくない 3人(2.9%)
- ⑤わからない 0人

問3. 日常の見守り支援について、どう思いますか？

- ①ぜひとも頼みたい 15人(15.7%)
- ②状況によっては頼みたい 78人(76.5%)
- ③なるべくなら遠慮したい 4人(3.9%)
- ④拒否したい 0人
- ⑤わからない 1人(1.0%)



▲意見交換会(模擬実施)の様子

笑顔の写真大募集!

あなたの撮った写メが
広報ぴっぷの表紙に
なります



写真例

▲参考(平成25年1月号の表紙)
※実際はカラーになります。

■応募先メールアドレス
koho@town.pippu.hokkaido.jp
(QRコードを利用すると簡単に便利です)

役場総務企画課広報係
☎85-48002

広報ぴっぷでは、新年を飾
る平成26年1月号の表紙を、
みなさんの「笑顔」の写真で
いっばいに埋め尽くします。
携帯電話などのカメラ機能
を使って撮影し、「応募くだ
さい。投稿いただいた写真は、
出来る限り全員掲載します。
年齢制限はありません。ご心
算をお待ちしています。満面の
笑みで、新年を祝しましょう。

- 応募期間 11月1日(金)まで
- 応募条件 被写体の方が、比布町内に住んでいる方に限る
- 写真形式 VGA以上(できるだけきれいに)
- 応募方法 メールの題名に投稿者の行政区と名前を入力してください。(無題だとメールが届かない場合があります)撮影した携帯電話の写真を添付して、被写体の氏名と町や「広報ぴっぷ」についてのひと言を書いて、次の指定するメールアドレス宛にお送りください。
- 注意点 ①被写体の方の了承を得たうえで、ご応募ください。②写真は縦で撮ってください。③1枚につき、被写体は1人

- ④写真例のように、なるべくアップで撮影してください。
- ⑤掲載は、被写体一人につき1回限りとさせていただきます。
- ⑥画像加工(特殊効果や文字の挿入)した写真は掲載できません。
- ⑦掲載に不適切であると思われる写真に関しては、掲載しない場合があります。
- ⑧投稿者が大多数の場合、表紙ではなく、他のページになる可能性があります。ご了承ください。
- ⑨携帯電話をお持ちでない方は、写真例のように写真を撮り、そのプリントもしくはデータをご持参ください。
- 問い合わせ 役場総務企画課広報係 ☎85-48002

子どもの広場 9月の行事予定

子どもの広場

■開催日■ 毎週月・金曜日

(午前9時～正午、午後1時～3時)

■内容■ 入園前の親子を対象に、遊びや育児に関する情報提供や保護者同士の交流の場として開催しています。予約は不要です。

子育て相談

■開催日■ 毎週水曜日

■内容■ 保育士による子育て相談を行います。必要に応じて、保健師や栄養士も対応します。事前に予約が必要です。※町民カレンダーに掲載しています。

■保育所見学 9月17日(火)

くろみ保育園の見学会です。施設や園児たちの様子などを見学することができます。来年度、入園を検討している方は、ぜひお越しください。

■問い合わせ■保健センター ☎85-2555

日	月	火	水	木	金	土
1	2 おもちゃであそぼう	3	4 子育て相談	5	6 絵本の日	7
8	9 おもちゃであそぼう	10	11 子育て相談	12 幼児健診	13 おさんぽしよう	14
15	16 敬老の日	17 保育所見学	18 子育て相談	19	20 秋のせいさく	21
22	23 秋分の日	24 おもちゃであそぼう	25 子育て相談	26	27 みんなであそぼう	28
29	30 おもちゃであそぼう	みんなであそぼうよ(^o^)				



びっぷちょうとしょかん ぶっくんの インフォメーションのーと

としょかん おすすめの本



『さすらいのハンター
カマキリの生きかた』

筒井 学 / 写真・文

カマキリが生きる背景に、エサとなつて命を落とすたくさんの虫たちの存在があります。そして、カマキリ自身も、大きなハンターには食べられてしまう立場なのです。どんな虫にもドラマがあるということをご想像してみてください。



『総理の夫』

原田 マハ / 著

20XX年、相馬凜子は42歳にして第111代総理大臣に選出された。夫である私・日和(ひより)は、鳥類研究者でありながらファースト・レディならぬファースト・ジェントルマンとして妻を支えようと決意する。

私の読んだ本



『あした咲く蕾』
朱川 湊人 / 著

直木賞作家の朱川湊人さんの小説で、7編からなる短編集。

その一つである「あした咲く蕾」は、自分の命を分けてあげる能力をもつ美智恵おばさんのお話。

自分の愛する人が死に直面したら、自分の命をあげても助けたいと思うのは当たり前のこと。人の寿命がコップの水、その水がどれだけ残っているかは神様しか知らないと言つところがとても印象的でした。

7編とも昭和の香りがするちよっぴり切なく、心の温もりを感じるお話です。ぜひ読んでみてください。

◇今月の紹介者
北川 範之(きたがわのりゆき)
◆比布町立中央小学校校長 平成23年4月より同校。

9月のお知らせ

- 開館時間 午前10時～午後6時
(木曜日は正午～午後8時まで)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は次の日)
2日、9日、17日、24日、30日
館内整理日 25日(水)

- としょかんでお月見
19日(木) 午後5時30分～
中秋の名月を楽しむ会。晴れるといいですね。

- ぶっくんナイト☆シアター
26日(木) 午後7時～
「最高の人生の見つけ方」

ガン病棟で出会った二人の男。余命を宣告された時、彼らが作ったもの… それは棺桶リスト。棺桶に入る前にやっておきたいことを記したそのリストを携え、二人は生涯最後の冒険旅行に出かける。

人生を悔いなく楽しく生きるのに、遅すぎるかなど決してないというメッセージが心に響く、感動の物語。2007年アメリカ。



今月は「ヨガ」を体験しました。ヨガ教室を開いているのは、役場そばにある佐々木さん宅。東京都内でヨガ教室を開いている飯田久先生を招いて開催しています。全国で忙しく飛び回っている先生で、旭川や和寒で行っている教室に合わせて比布にも来られていたそうです。

先生のヨガは「ハタヨガ」という種類で、普段意識しない「呼吸」に意識を向けながら身体を動かし、ほぐしていきます。身体をほぐすことで身体感覚を取り戻し、心もほぐしていくヨガです。教室は、日常のストレスなどで凝り固まった身体をほぐす準備から始まります。足、腕、首の関節を細かく動かし、時間をかけてゆっくりとほぐしていきます。ほぐし終わると足に変化が! ほぐしていない足と比べて、肌の色が良く、足の指や足全体が長くなりました。その違いは一目瞭然。とても驚きました。

一つ一つのポーズを短く、リズミカルに行われるヨガ。参加者に合わせたポーズで、無理なくできます。先生のヨガの特徴は「おしゃべり」。教室中はおしゃべりが絶えません。ヨガの話や日常の何気ない話で会話が弾みます。先生はこのおしゃべりも大切な「ヨガ」といいます。「身体も心もゆるませることが大事」。

最終、ゆるやかな雰囲気の中で行われ、身体も心もスッキリ! リラックスもでき「これは通いたい」と思える体験でした。日常生活を気持ち良く送るために、ヨガをしませんか。お気軽にお越しください。

天高く
伸びてほぐれて
リラックス

広報係 オオニシ



■サークル体験をさせてください!

「サークル体験なごみのわ+」では、体験取材をもとにサークル活動を紹介していきます。会の活動を広くPRしませんか。ぜひ、みなさんの活動に参加させてください。お気軽にご連絡を!

■問い合わせ
役場総務企画課広報係 ☎ 85-4802



■ふくヨガ

- *代表 佐々木真由美さん (☎ 85-2175)
- *開催日時 毎月第4木曜日、午前10時～正午
- *開催場所 佐々木さん宅(比布町北町1丁目)
- *料金 1回 1,000円
- *子ども連れでもOKです。参加者に合わせたメニューを行います。お気軽にお越しください。

情報満載

比布町役場 (代表)	85-2111
総務企画課	85-4801
	85-4802
税務住民課	85-4803
保健福祉課	85-4804
産業振興課	85-4806
建設課	85-4807
議会事務局	85-4808
農業委員会	85-4809
比布町教育委員会	85-2262
図書館	85-3354
体育館・改善センター	85-2513
保健センター	85-2555
農業対策室	85-4011
グリーンパークぴっぷ	85-2383
遊湯ぴっぷ	85-4700

わが家のアイドル



かまだ れみ ちゃん
鎌田 玲実

貴之さん・奈穂子さんの次女
(1歳10か月・寿町)

こんにちは！ いつもお気に入りの犬のぬいぐるみを持ち歩いているので、見かけたときにはヨロシクね♪ワンちゃんと落書きが大好きです♡

みなさんのご家庭のかわいいアイドルをご紹介ください。最近の写真とコメントを添えて、役場総務企画課広報係にお寄せください。写真はカラー・白黒を問わず、Eメールでの投稿もお待ちしております。宛先は裏表紙をご覧ください。

調査票の記入をお願いします 平成25年住宅・土地統計調査

総務省統計局では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約350万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。調査の結果は、国や地方公共団体における「住生活基本計画」の成果指針の設定、耐震や防災を中心とした都市計画の策定、空き家対策条例の制定などの幅広く利用されています。

際には、調査票への記入またはインターネットでの回答をお願いします。

■問い合わせ
役場総務企画課統計係



申し込みのお知らせ

農産加工室10月分利用申込み
10月に改善センター農産加工室の利用を希望する方は、5人以上のグループで、加工品目と数量をまとめて、お申し込みください。

■締め切り 9月17日(火)
■抽選会 9月24日(火) 午前9時30分から、福祉会館

■問い合わせ
役場産業振興課特産振興係

お願いします

百年記念公園の利用について
百年記念公園内(球場・多目的広場周辺及び親水広場)での自転車の走行は、施設利用者や歩行者との接触事故が発生するおそれがあるため、大変危険です。公園内では押し歩きでの通行をお願いします。また、芝生内にペットを入れることは、維持管理及び衛生上、禁止していただきます。

■お問い合わせ
教育委員会スポーツ振興係



富沢衛生センター リサイクルフェスタ'13

富沢衛生センターに集まってきた粗大ごみの中から、まだまだ使えるような物を抽選に

より無料で提供します。
フリーマーケットや焼き鳥、焼きそばの販売、また愛別町産きのこの原価販売もしますので、ぜひご来場ください。

■日時 9月22日(日)
【選定・投票】午前9時~11時30分
【抽選・引渡】午後0時30分~午後2時

■問い合わせ
富沢衛生センター

※抽選発表時に当選者がいない場合は、再抽選となります。
【フリーマーケット】午前9時~午後2時
■場所 富沢衛生センター

富沢衛生センター

小動物合同慰霊祭を開催

皆さんの参列をお願いします。
■日時 10月4日(金)、午後3時
■場所 富沢衛生センター内 獣魂碑前
■問い合わせ
富沢衛生センター
☎01658・6・5194

市町村振興宝くじ

オータムジャンボ宝くじで3億9千万円のチャンス

この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。
■発売期間 9月20日(金)~10月11日(金)
■抽選日 10月18日(金)

問い合わせ

公益財団法人北海道市町村振興協会
☎011・232・0281

ご来場ください

平成25年度旭川矯正展

■日時 9月8日(日) 午前9時~午後3時
■場所 旭川刑務所(旭川市)

東鷹栖3線2号)

■内容 矯正広報コーナー、模擬居室の展示、刑務所作業製品の展示即売(全国の受刑者が製作した家具)、各種ワークショップ、新施設の見学など

■問い合わせ
旭川刑務所企画部門
☎57・2637

戸籍のまど

(8月15日までの届出)

※了承をいただいた方のみ掲載しています。

◆お悔やみ申し上げます◆
(氏名・享年・行政区)

合田 准一さん	66歳	(17区)
太田 正さん	81歳	(北町)
佐野かをるさん	91歳	(北町)
上嶋 をのさん	98歳	(緑町)
山口 勇さん	82歳	(新町)



後納制度で納付が可能! (平成27年9月末までの措置)

年金額アップ・年金の受給資格を得られます

過去10年以内に国民年金保険料の納め忘れの期間のある方は、申し込みにより平成24年10月から平成27年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から10年に延長されます。

○利用できる方

①20歳以上 60歳未満の方	10年以内に納め忘れ、未加入期間がある方
②60歳以上 65歳未満の方	①の期間のほかに任意加入中に納め忘れ期間がある方
③65歳以上の方	年金受給資格がなく、①、②の期間がある方

老齢基礎年金を受給している方は、申し込みできません

○1か月分の後納保険料を納めると、増額される年金の目安

786,500円 ※平成25年度満額の年金額
480か月(40年×12か月) 1,638円(年額) 増額

※増額された年金額が毎年支給されます。

申し込みは、年金事務所で受付中

- ①申込書の送付を年金事務所に依頼します。
- ②申込書が届いたら、必要事項を記入の上、提出します。
- ③年金事務所で申込書の審査、承認などを行います。
- ④年金事務所から承認通知書、納付書などが送付されます。
- ⑤納付書が届いたら、金融機関、コンビニエンスストアなどで納めてください。

※審査の結果、後納制度による納付を利用できない場合があります。
※お申し込みいただく際の注意事項など詳しくは、年金事務所までお問い合わせください。

☆☆ 国民年金保険料を忘れずに納めましょう ☆☆

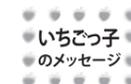
■問い合わせ 役場税務住民課戸籍年金係
■旭川年金事務所 ☎27-1611

まちの人口 (7月末現在)

総数	4,053人 (+1)
男	1,918人 (+2)
女	2,135人 (-1)
世帯数	1,865世帯 (-4)

※住民基本台帳登録数
()は対前月増減数

税務住民課の窓口では、本人確認書類(運転免許証、住民基本台帳カード等)の提示をお願いしています。
なりすましや第三者からの不正な届出・請求を防止するため、皆様のご協力をお願いします。



店のてん員になっっているだろろ(ローソンエトはセブンイレブン)
テーマ「夢-わたしが大人になったとき-」 比布町立中央小学校 6年 名前 橋口 蒼矢

広報

ぴっぷ

10月号は10月2日発行予定です

ストップ・ザ・交通事故死

～めざせ 安全で安心な北海道～



子どもと高齢者の事故防止を！

秋の全国交通安全運動 9月21日～30日

9月の行事予定

- 1(日) 子ども体験教室(収穫編) 9:00 福祉会館
- 2(月) 総務常任委員会 9:00 役場(議員控室)
- 4(水) 産業建設常任委員会 9:00 役場(議員控室)
- 6(金) 戦没者追悼式 11:00 農村環境改善センター
議会運営委員会 13:30 役場(議員控室)
- 7(土) 中央小学校地域参観日 10:25 中央小学校
- 8(日) 宮崎憲之杯P.G大会 8:30 グリーンパークびっぷ
比布中学校祭 8:50 比布中学校
- 10(火) 第3回議会定例会 ～13日 9:00 役場(議場)
- 11(水) 道北地区熟年者P.G大会 8:30 グリーンパークびっぷ
- 13(金) 上川管内高齢者学びの集い 10:00 農村環境改善センター
- 14(土) あそか苑敬老会 14:30 あそか苑
- 15(日) 全町バドミントン大会 9:00 体育館
- 17(火) 交通安全P.G大会 9:00 百年記念公園
- 19(木) としょかんでお月見 17:30 図書館
- 24(火) 第27回農業委員会総会 9:00 役場(議場)
- 27(金) ななかまど杯P.G大会 8:30 グリーンパークびっぷ

※変更になる場合がありますので、無線放送などにご留意ください。

■問い合わせ■
北海道立旭川高等技術専門学院 ☎65・6667
国立北海道障害者職業能力開発校 ☎0125・52・2774

10月1日～7日は法の日週間
「法の日週間」行事のご案内
10月1日から7日までの「法の日」週間にちなみ、旭川地方裁判所では、旭川司法検察庁の協力を得て、各種行事を行います。
□裁判所・検察庁見学

■日時■10月1日～7日、午前10時～午後4時
■場所■裁判所及び検察庁
□パネル展示
■日時■10月1日～7日、開店時間中
■場所■西武旭川店(5階連絡通路)
□市民講座
■日時■10月21日、午後1時30分～3時
■場所■裁判所
■定員■50人(事前申込制・先着順)
■テーマ■知って得！あなたを襲う身近なトラブル解決法

□出張説明会
■日時■10月1日～31日(土・日・祝日を除く)、午前10時～午後3時のうち1時間
■対象■公共的な団体及びグループなど(10人以上)
■内容■お金の貸し借りの解決方法、遺産分割・相続の話、成年後見の話など、希望のテーマを出前でわかりやすく説明します。
■問い合わせ■
旭川地方・家庭裁判所総務課 ☎51・6255
旭川地方検察庁企画調査課 ☎51・6233

比布町も出店します！
北の恵み 食バマルシェ
2013.9.14(土)～16(月・祝)
北の恵み中、産物がずらり、おいしく召し上がる様子を、

取り組みを強化しています
国際テロ未然防止にご協力を
北海道警察では、テロリストの早期発見・確保に向けた取り組みを強化しています。
関係機関と連携して、原子力発電所、空港などの重要施設及び鉄道・地下鉄などの公共交通機関に対する警戒警備を行っているほか、テロを想定した各種訓練をしています。
なお、不審な人や車、荷物を見かけたり、不審なグループが集まっている場所を見かけたときは、お近くの駐在所などにお知らせください。
■問い合わせ■
旭川中央警察署 ☎25・0110

■応募要件■
①25歳以上(平成25年12月31日現在)
②比布町、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、占冠村内に居住していること
③弁護士会、司法書士会、社会福祉士会、税理士会などの専門職団体に後見候補者として登録していないこと
④成年後見制度及び高齢者や障がい者に対する福祉活動に理解と熱意があること
⑤説明会及びすべての研修カリキュラムに参加できること
⑥研修修了後、市民後見人として活動できること
⑦民法第847条に定める、以下の後見人の欠格事由に該当していないこと(1)家庭裁判所で免ぜられた法定代理人、保佐人、補助人(2)破産者(3)行方の知れない者
■日時及び場所■
□説明会 10月5日(土) 午後3時30分～5時、旭川勤労者福祉会館2階、大中会議室
※研修受講にあたっては、説明会の参加は原則必須です。事前申し込みは不要です。

□研修会
▽講義 11月3日(日)～8日(金) 午前9時30分～午後4時20分、旭川市ときわ市民ホール4階、多目的ホール
▽自治体による講義及び地域実習 11月～12月(具体的な日程は説明会で示します)
■受講料■無料
■問い合わせ■
旭川成年後見支援センター ☎23・1003

全国一斉！
法務局休日相談所を開設
法務局が取り扱う登記、戸籍・国籍、供託、人権擁護業務などに関する疑問や相談を、法務局職員、人権擁護委員、司法書士及び土地家屋調査士が答えします。
また、旭川公証人会の協力により、遺言書、公正証書作成などの相談もお受けします。
相談はすべて無料で、秘密は厳守します。
■日時■10月6日(日) 午前10時～午後4時
■場所■旭川合同庁舎1階共用会議室(旭川市宮前通東4155番31)

■問い合わせ■
旭川地方法務局総務課 ☎38・1111

ご相談ください
筆界特定申請を受け付けています
法務局では「筆界特定制度」に基づく、筆界特定申請を受け付けています。
「筆界特定制度」とは、あなたの大事な土地の正しい境界を、経済的負担を少なく、裁判所の境界確定訴訟より迅速に特定できる制度です。
隣接地との境界がわからなくて困っている方、境界について隣地の所有者との間で争いがある方は、筆界特定申請について最寄りの法務局へご相談ください。
■問い合わせ■
旭川地方法務局登記部門 ☎38・1145

高等技術専門学院は、ものづくり関連科目の技能・技術を学び、障害者職業能力開発校は、障がいの態様に応じて就労に必要な技能・技術を学ぶことができます。
訓練科目や定員などの詳細は、ホームページまたは各地域にある高等技術専門学院にお問い合わせください。
□高等技術専門学院
▽推薦選考
■受付期間 11月1日～20日
■試験日 12月2日
▽一般選考
■受付期間 11月21日～12月15日
■試験日 12月20日
□障害者職業能力開発校
▽一般選考
■受付期間 11月1日～20日
■試験日 12月2日
▼入校前適正相談
障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者(応募希望者)の入校前適正相談を実施します。
実施期間は、平成26年3月14日までです。
詳しくは当校、または最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

いちごっ子のメッセージ
ダンボール工場に働いているだろう
テーマ「夢 - わたしが大人になったとき -」
比布町立中央小学校 6年 名前 栗田 愛人

いちごっ子のメッセージ
パティシエになりたい!
テーマ「夢 - わたしが大人になったとき -」
比布町立中央小学校 6年 名前 城 涼華
September 2013 広報ぴっぷ 12

**日本リトルシニア
東日本選抜野球大会**

出場おめでとう！

旭川北陵球団所属

勸崎 仁也 さん
(比布中3年)

6月8日から16日に行われた北海道大会で6位に入賞し、第2回日本リトルシニア東日本選抜野球大会への出場権を手にした旭川北陵球団・勸崎仁也さんが、7月29日、町役場を訪れ、伊藤喜代志町長と谷義則教育長に出場を報告しました。球団の中では小柄だという勸崎選手。大会に向けて「チーム一丸となって優勝をめざします」と誓いました。大会は、8月8日から11日まで山形県天童市で開催され、北陵球団は準々決勝まで勝ち進み、健闘しました。



※○内の数字は順位(敬称略)
町内関係者のみ

◆第40回全国中学生テニス選手権大会北海道大会
(6月23日・札幌市)

【女子シングルス】①五ノ井祐佳
※五ノ井さんは、8月22〜25日、愛知県で開かれた全国大会に出場しました。

◆第68回国民体育大会少年の部旭川地区予選(ソフトテニス)
(7月15日・旭川市)
【女子】③平山望

◆第9回比布剣道連盟錬成剣道大会
(7月19日・町青少年会館)

【小学生の部】①久保田蓮②土屋美沙希③久保田颯
敢闘賞Ⅱ小菅生莉子
【中学生の部】①細野春花②田代早希

このコーナーでは、スポーツや文化活動などの話題を紹介し、みなさんからの情報をお待ちしています。新聞などに掲載された情報も掲載しています。



◆第2回上川地区連合会ペア選手権大会
(7月20日・グリーンパークびつぷ)

【同性ペアの部】②佐藤充代・大古場秀雄



◆第29回全道高校ソフトテニス夏季選手権大会
(8月1日・旭川市)
【女子】③西銘美咲

◆比布ライオンズクラブ旗争奪第30回中学生野球大会
(8月3日・びつぷ球場)
②比布中野球部



◆ジュニアエレクトロニックフェスティバル2013部門別大会
(7月29日・札幌市)
【中学生部門】銀賞Ⅱ北山華澄

◆町民ゴルフ大会
(8月4日・愛別町)
①大沢武男②佐野英一③上野弘
バスグロⅡ大沢武男、工藤博章



◆第23回びつぷ七夕天国
(8月6日・百年記念公園)

◇町民パークゴルフ大会
【男性】①高橋勝寛②大古場秀雄③小室英雄
ホーリンワンⅡ五十嵐義秋、高野正行
【女性】①酒向英子②尾崎誠子③水内順子
ホーリンワンⅡ酒向英子、水内順子、大河弘子、橋場孝子

**全国中学生選抜
将棋選手権大会**

出場おめでとう！

比布将棋倶楽部ジュニア所属
中島 朱耶 さん
(比布中1年)

比布将棋倶楽部ジュニア所属の中島朱耶さんが、6月23日に行われた北海道大会で準優勝し、第34回全国中学生選抜将棋選手権大会への出場権を得ました。

7月29日、町役場を訪れ伊藤喜代志町長と谷義則教育長に出場を報告。じっくり考えて将棋を指すタイプだという中島さんは「緊張するけれど、予選を突破し、決勝トーナメントに進みたい」と決意を述べました。

大会は8月3日から4日に山形県天童市で開催され、惜しくも予選突破はなりませんでしたが、健闘しました。



(8月7日・市街地駅前通りほか)
◇玉入れ競技大会
①西町②南町B③南町A
◇農産物でGO競技大会
①9区②南町B③北町G O



◇輪投げ競技大会
①新町A②9区B③緑町A
◇親睦カラオケ大会
▽歌唱賞Ⅱ工藤嘉宏・福村啓太、宮本ありさ▽熱演賞Ⅱ菅原友樹・辻和希▽そっくり賞Ⅱ高野直人▽ステージパフォーマンス賞Ⅱチーム工藤▽ベストコスチューム賞Ⅱアッキー▽ハッスル賞ⅡYKB48チーム篠じゅん▽元気でガンバツタ賞Ⅱ藤木喜代松
▽特別賞Ⅱ前原透、三浦明美、鈴木祥子

◆第26回北北海道オープンジュニアテニストーナメント
(8月6〜10日・旭川市)
【女子】▽18歳以下シングルス①五ノ井祐佳▽18歳以下ダブルス②五ノ井祐佳

◆第32回スポーツハウス杯中学生ソフトテニス大会
(8月9〜10日・旭川市)
【男子】②中谷紫温・有岡亮祐
【女子】①藤田晃・渡邊真衣
③加地萌実・加地咲実

◆第5回全道小学生ソフトテニス札幌選手権大会
(8月10日・札幌市)
【4年生以下女子】③本多桃子・田中仁湖



◆第43回上川中央部八町交流俳句大会
(8月19日・美瑛町)
【兼題の部】③戸野塚照子
【席題の部】②北見静香

～あの道 この道 慣れた道 安全確認 もう一度～

9月21日～30日 秋の全国交通安全運動を実施します

●問い合わせ●
役場総務企画課生活安全係
☎85-4801

交通安全運動は、交通安全を自らのことと捉え、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーを習慣づけ、一人ひとりの交通安全意識の高揚を図ることによって、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

●運転する人へ

・秋は日没時間が早まることから、夕方から夜にかけての自転車、歩行者の見落とし、発見の遅れによる交通事故が心配されます。速度を落として、不意の横断などに備えるとともに、デイ・ライトの実践や夕暮れ時の早め点灯を行いましょう。
・自動車に安全な座席はありません。全員のシートベルト着用を確認してからスタートしましょう。



●歩行者・自転車を利用する人へ

・夜光反射材を活用するとともに、自転車も早めにライトを点灯しましょう。
・道路を横断するときは、左右の安全を確認し、近づいてくる車があるときは、通り過ぎるまで待ちましょう。また、近くに横断歩道がある場合は、少し遠回りでも横断歩道を渡りましょう。



8.8 大和ユニホーム旗争奪少年野球大会
▼大和ユニフォーム株式会社主催の少年野球大会が8日から4日間、ぴっぷ球場などで開催。道北4支部から70チームが参加しました。



8.5 インターンシップで高校生が就業体験
▼旭川東栄高校の生徒2人が5日から3日間、就業体験実習で役場を訪問。役場や図書館などで様々な仕事を体験しました。



7.26 ぴっぷ×みなみそつま青少年体験交流会
▼福島第1原発の事故以降、外遊びが十分にできない福島県南相馬市の小学生42人が来町し、町内の小中学生と交流しました。



7.23 みんなのぴっぷ「未来会議」開催
▼来年度から始まる第11次まちづくり計画に向け、旭川大学 山内亮史学長による講演などが町農村環境改善センターで開催されました。



8.9 高齢者事業団が中央小学校で奉仕作業
▼町高齢者事業団の会員18人が参加し、中央小学校の花壇やグラウンド、町民プールの草刈り、7号道路の清掃作業などを行いました。



8.9 上川農試公開デー「農と食の祭典」
▼上川農業試験場がイベントを開催。ほ場見学やお米の食べ比べなど、ユニークな催しと特産品の販売でにぎわいをみせていました。



7.28 図書館開館10周年記念講演会を開催
▼町図書館が開館して10周年を迎えたことを記念し、元旭山動物園飼育係で絵本作家のあべ弘士さんによる講演会を開催しました。



7.27 テーマは「夏まつり」としよかんまつり
▼町図書館が「としよかんまつり」を開催。絵本の読み聞かせや縁日、ダンスやジャグリングなど様々な楽しい企画が行われました。



8.10 プロ棋士が直接指導 比布将棋倶楽部
▼町公民館教室比布将棋倶楽部ジュニアが、「所司和晴七段・石田直裕四段記念大会&指導対局」を町福祉会館で開催しました。



8.9 弦楽合奏で聴衆を魅了 「弦楽の夕べ」を開催
▼千葉県匝瑳市で活動する弦楽合奏グループUnited Freedom Orchestraが町農村環境改善センターでコンサートを開催しました。



8.3 さすがお掃除のプロ 中央小をピカピカに
▼ダスキン50周年奉仕作業でダスキンケアサービス加盟店道東北エリア会から30人が参加し、中央小学校内の清掃を行いました。



8.2 「ぶつくん寺小屋」で小学生の学習を支援
▼町教委が夏休みの学習支援事業を実施。元教職員や教職員を目指す学生、高校生などのボランティアから学習方法を学びました。



納涼祭 飯装盆踊り
8月18日～19日



▼納涼祭実行委員会主催の盆踊り大会が中央ふれあい広場や比布駅前通りで行われ、19日には町内外から多くの飯装チームが参加。華やかな衣装で市街地中心部を練り歩き、観客から盛んな声援が送られました。



七夕まつり
8月7日



▼第23回七夕まつりが市街地十字街などで開かれ、多くの町民でにぎわいました。行政区対抗の競技やヨーヨー、農畜産物試食会などが行われ、熱い一日を過ごしました。



あそか苑 くるみ保育園 無憂苑 七夕まつり
8月6日

▲あそか苑・くるみ保育園・無憂苑が七夕まつりを開催。多彩な露店が並ぶ会場では、歌や盆踊りがなどが披露され、夏の夜を楽しみました。



らんる夏まつり
7月27日

▲蘭留地域センター広場で開催。センター内ではふまねっと運動の講習会が、屋外ではジマス釣りやビール一気飲みなどが行われ、会場は大いに盛り上がりました。



比布神社 例大祭
8月1日

▼駅前通りでは、神輿が行われました。担ぎ手たちの威勢のよいかげ声や見物人の歓声、獅子舞に驚いて泣き出す子どもたちの声が響きわたる、ぴっぷの「夏」を感じさせる熱い一日となりました。



花薫り笑顔あふれる 癒しのガーデニング

生涯現役 な人

辻 春雄^{さん}
(84歳・寿町)

Profile

昭和4年生まれ、比布村出身。比布尋常高等小学校卒業後は農業に従事。その後比布町農業協同組合に就職。長男の勝範さん家族と同居。



自宅前のガーデニング

このコーナーは、生涯現役で活躍している町内の高齢者を紹介します。皆さんからのご紹介もお待ちしておりますので、役場総務企画課広報係までご連絡をお願いします。

『あなたと一緒に心が和らぐ』です。

辻さんの好きなペチュニアの花言葉は

「10年以上花と接してきて、ようやく花の気持ちが分かるようになった。今では花と話し合いながら世話をしているよ。花は私に、いろいろなことを教えてくれる」と辻さん。8月中旬までガーデニングを楽しみ、その後は庭の手入れに力を注ぐそうです。

変手がかかるといいます。

「朝起きて花を見て、昼間は花の手入れをして、夜寝る前にも花を見る。幸せだね」と話すのは寿町の辻春雄さん。自宅前のガーデニングには彩り華やかな花が咲いています。もともと庭づくりが趣味だったという辻さんは、定年退職を機に花壇づくりを始めたそうです。平成12年から花壇コンクールに出展、平成15年に「花壇では物足りない」とガーデニングに転向し、数々の賞を受賞されています。毎年15〜20種類の花を植えますが、特にペチュニアの一種である『ミックス』は雨に弱く、大変手がかかるといいます。

広報ぴっぴ 9月号 No.660
2013 (平成25) 年9月4日

- 発行 比布町
- 編集 総務企画課広報係
〒078-0392
北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号
☎0166-85-2111 (代表)
0166-85-4801・4802 (総務企画課直通)
- ホームページ
<http://www.town.pippu.hokkaido.jp>
- Eメール
ichigo@town.pippu.hokkaido.jp

■表紙のことば■

8月18日・19日に納涼祭実行委員会(委員長・荒尾孝司比布商工会長)が納涼祭盆踊りを開催。19日の仮装盆踊り大会では、華やかな手作り衣装に身を包んだ参加者が駅前通りをパレード。しかし、突然の豪雨により、体育館の中で踊ることになりましたが、仮装姿での楽しい踊りに観客も大喜びでした。

